

ショー コリガン



私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.107

森吉四季美湖まつり

ちょうど一年前の今日(9月1日)の出来事について今回のコラムを書いてみました。それは、森吉山ダムの裏にある四季美湖畔公園で開催された森吉四季美湖まつりでした。クワインス森吉からシャトルバスに乗り、去年初めて参加してきました。今回の写真は、カメラ体験中に自撮りしたものになります。このような角度から森吉山ダムをなかなか見られないですね。

まつりのメイン会場でフードトラックが揃い、バンドコンテストでライブ音楽が盛り上がり、最高に楽しいひと時を過ごすことができました。猛暑日が続く、夏が年々暑くなってきて、どうしてもライブの盛り上がりで暑さを耐えきれなければ、地下60mのダム内

体験はおすすめです。ダムの監査廊は一年中涼しく、見学ルートの途中にダムの発電による素敵なイルミネーションも飾っています。

今年は9月7日(日)に開催されます。ご都合のつく方はぜひ、夏の森吉山ダムを味わいに来てみてください。水分補給も忘れずに！



市長ダイアリー

◇ 7月16日～8月15日



- 16日(水)▽北秋田市首都圏企業との懇談会(東京都)
- 17日(木)▽企業訪問(東京都)
- 18日(金)▽鷹巣建設技能組合親睦交流会(交流センター)
- 22日(火)▽第75回社会を明るくする運動・北秋田市民集会(文化会館)
- 23日(水)▽鷹巣自治会長連絡協議会総会(コムコム)
- 24日(木)▽定例部長会議(本庁舎)
- 25日(金)▽定例記者会見(本庁舎)
- 28日(月)▽秋田県東海・関西地区企業懇談会セミナー(愛知県)
- 30日(水)▽都市計画マスタープラン・立地適正化計画策定委員会(コムコム)
- 31日(木)▽秋田県北部地域夏期合同要望活動(宮城県)
- 1日(金)▽北秋田PTA連絡協議会要望書提出(本庁舎)
- ▽北秋田市結核予防婦人会表敬訪問(本庁舎)
- ▽秋田県小学生陸上競技交流大会結果報告(本庁舎)
- ▽市内中学生東北・全国大会出場報告(本庁舎)
- 4日(月)▽立正大学剣道部表敬訪問(本庁舎)
- ▽合川地区自治会長協議会(合川庁舎)
- 6日(水)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合正副管理者会議・議会本会議(森吉庁舎)
- 8日(金)▽日独スポーツ少年団同時交流歓迎セレモニー(縄文の湯)
- 10日(日)▽北×国プロジェクトサマーフェスタ2025(鷹巣駅前)
- 14日(木)▽第53回合川まると火・第44回合川ふるさとまつり(合川公民館前駐車場)
- 15日(金)▽北秋田市二十歳の集い(文化会館)

自主防災組織を結成しましょう！

☎ 総務課危機管理係 ☎62-6602

災害時、行政機関は総力をあげて支援、復旧活動に取り組みます。しかし、災害の規模によっては、その力が直ちに行き届かない可能性があることから、自主防災組織の活動が非常に重要になります。自主防災組織を結成して、自助、共助を高め、自分の地域を守りましょう。

○北秋田市では現在、52団体が結成されています。

【主な活動内容】

- ・訓練、講習会の実施
- ・自主防災組織の資機材整備
- ・地域で緊急連絡網の作成
- ・危険箇所の見回りや確認



○自主防災組織の活動を支援する制度があります。

- 【活動事業補助金】 (世帯数) × 200円 (最低5,000円)
- 【資機材整備事業補助金】 20万円 + (世帯数) × 1,000円 (最大40万円)
- 2回目以降 10万円 + (世帯数) × 500円 (最大20万円)

※令和6年4月から、資機材整備事業補助金は2回目以降も申請できるようになりました。また、結成時や訓練等に出向いてサポートも行いますので、お気軽にご相談ください。

防災かわら版

第32回

通電火災とは・・・

☎ 総務課危機管理係 ☎62-6602

大きな地震や台風などで停電が起こった後、電気の供給が回復した際に、倒れたストーブなどの電気器具や、破損した電気配線などから発生する火災です。住民が避難して人がいなかったところに発生し、阪神・淡路大震災で約6割、東日本大震災でも約5～7割の火災が電気関係が原因とされています。大きな自然災害が発生した際には、特に注意が必要です。

■ 日頃から注意すること

- 電気ストーブやヒーターなどの暖房器具の周辺は整理整頓し、近くに燃えやすいものを絶対に置かない。
- 普段使用していない電気器具のコンセントは抜いておく習慣を身につける。
- 分電盤(ブレーカー)の位置を覚えておく。
- 感震ブレーカーを設置する。(揺れを感知するとブレーカーを自動で落としてくれるため、再通電時の火災を防止することができます。)
- 住宅用火災警報器を設置する。

■ 地震発生時(避難時)には・・・

- 使用中の電気器具のスイッチを切り、コンセントを抜いておく。
- 石油ストーブの火が消えているか確認する。
- 避難するときは、分電盤(ブレーカー)を必ず遮断する。
- 電気器具、ガス機器、石油器具の使用を再開する前に、機器や配線の損傷、ガス漏れなどがないか、安全確認を行う。

